

<b>意匠分類記号</b>	<b>意匠分類の名称</b>
F5-100	広告用具及び表示用具

<b>対応する旧意匠分類</b>		※移行方法…全部移行「全」、一部物品を移行「一」
<b>旧意匠分類記号</b>	<b>※</b>	<b>分類の名称 または 移行した物品</b>
F5-10	全	広告用具及び表示用具
F5-10B	一	広告用具及び表示用具(建造物取り付け型)のうち、非常口表示具を除く
F5-10C	一	広告用具及び表示用具(床置型及び路面設置型)のうち、全体形状板体のもの

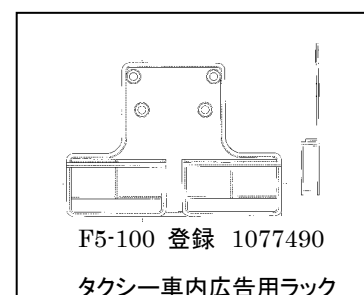
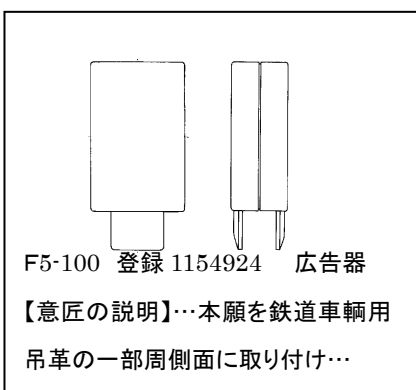
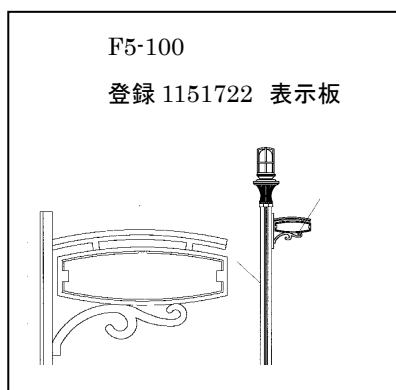
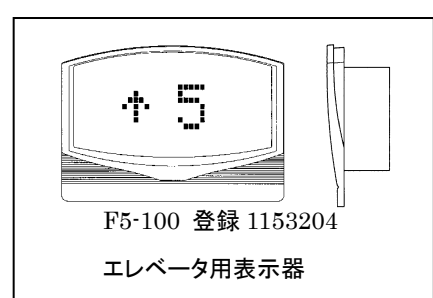
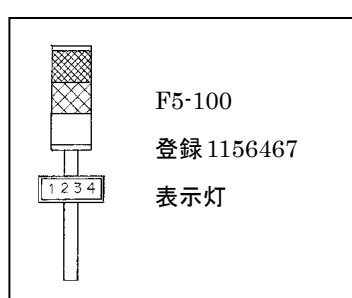
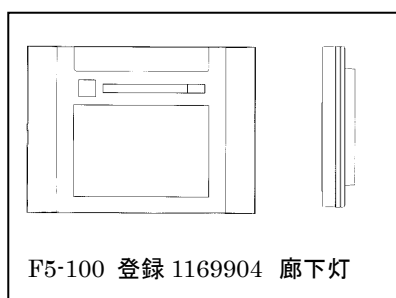
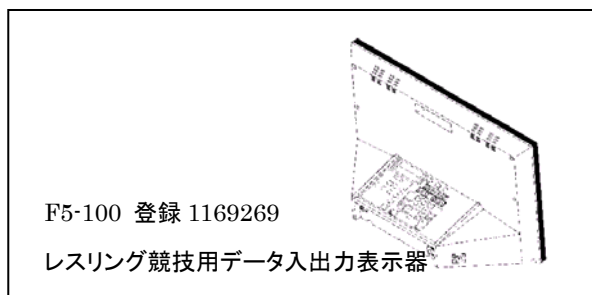
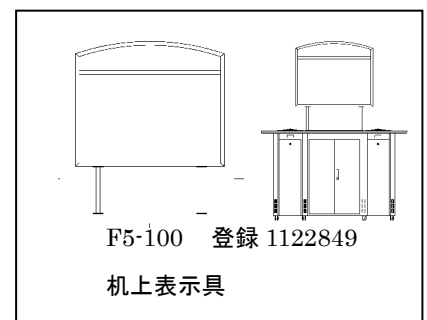
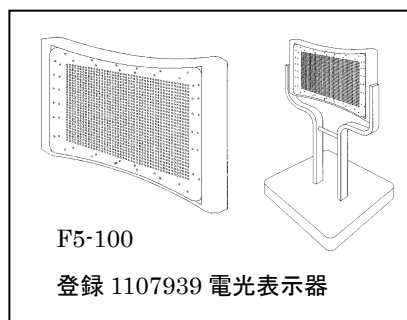
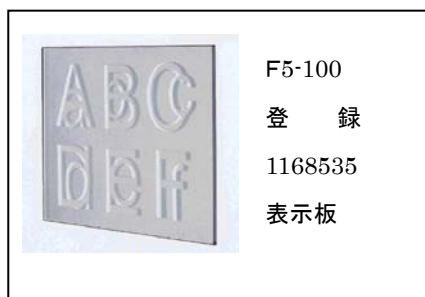
<b>参考分類・参考物品</b>	
<b>分類記号</b>	<b>分類の名称 または 物品の名称</b>
C3-3700	ごみ箱
D3-3210	壁じか付け灯
F2-420	黒板等板
F2-4210	黒板
F2-422	掲示板
F2-600	事務用とじ具等
F2-6300	事務用はさみ具
F2-73131	カード立て等
F3-340	表示紙
F3-341台	札、プライスカード等、ネームプレート等、席札
F3-344	ステッカー
H1-48	表示盤、表示管等
H1-75	発光ダイオード等
H1-76	電球等
H7-110	監視用機器
H7-1211	エレベーター用操作盤
H7-44	インターホン
H7-6242	パネル形データ表示器
J6-400	交通安全用機器
J6-420	道路用反射具及び遮光具
J6-44	道路用びょう

<b>再掲載指示</b>	
<b>分類記号</b>	<b>分類の名称 または 物品の名称</b>

<b>この分類に含まれる物品</b>		
道路標識	広告器	電光表示盤
駅名表示器	スコアボード	広告板
広告灯		

定義

- 広告、宣伝、及び表示に使用される物品を分類する。
- 下位に該当分類がないもの。
- 以下の①～⑧は、F5-1台すべてに共通する定義である。
  - ① 鉄道信号、道路信号、船舶信号、及び航空信号を除く。
  - ② 表示のうち、定量的な測定と関連したもの(J1)及び身辺の装飾に関連したもの(B3)を除く。
  - ③ 各種機器に従属した表示部を除く。ただし、エレベーター、エスカレーター用表示器(方向指示器等)を含む。
  - ④ 札券、表示紙、表札、ネームプレート、プライスカードはF3-34台へ、広告紙等はF3-33へ分類する。(表示紙とは、極めて平板な表示用具をいう)
  - ⑤ レッテルはF4-2台に分類する。
  - ⑥ 伝言板、掲示板はF2-42台に分類する。
  - ⑦ 電光掲示板を含む。
  - ⑧ 照明付き又は照明入りの表示用具を含む。
  - ⑨ スコアボードを含む。ただし、ゲーム用スコアシートはF3-1134へ。

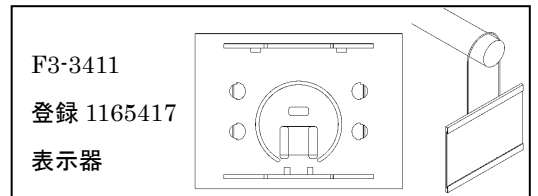


分類付与運用メモ(他の意匠分類との関係、含まれない物品など)

- 広告用具・表示用具の基本的な概念は、「特定の相手がなく、不特定数の一般の人々を対象として意思情報を伝達する手段として用いられ、視覚に訴えるもの」とする。
- 床置き及び路面設置型の表示用具(F5-101)であっても、全体形状がほぼ一枚の板体のものはここに含む。
- 一組の6面図において、全体形状が板状で、参考図等で脚部や枠体が表されているものはF5-100に分類する(Dターム、F5-100AB)。一組の6面図で脚部及び台座部が表されるものはF5-101へ。
- 床面、壁面及び天井等に埋め込み・取り付けて使用する表示具は含む。ただし非常口表示器はF5-14へ。

<F3-34台(表示紙、札、プライスカード、ネームプレート、席札)との関係>-----

- 物品名にこだわらず、物品の属性により、分類する。
  - ・ 広告・看板等、主として販売促進を目的とした公衆に広く宣伝するために使用するもの→F5-1台
  - ・ 名札等小型の表示板(主に私的・対象が比較的限られる人物間で使用するもの)→F3-341台
    - ※よって、植物や植木鉢などに添えられる小プレートの類は、「表示板」等の物品名であっても、F3-341台へ。
  - ・ ステッカーのように、厚みはあっても極めて平板な表示具はF3-340へ。
  - ・ これらに設置のための器具(枠・ボルト等)が取り付けられている場合は、主として広告的要素が推認されるのでF5-1台へ。



F3-3411  
登録 1165417  
表示器



F5-100  
登録 1177269  
踏切注意標

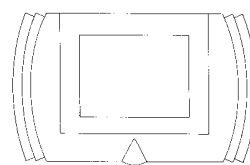
<照明を内蔵した表示具について>-----

《基本概念》

- 照明の要素が強いものはD3へ分類する。
- 表示板から発展したものはF5(表示具に光源を入れたもの)へ分類する。
- 緊急時に注意喚起するものはJ6へ分類する。
- 計器盤等の表示素子はH1-45台へ、
- 機械等に取り付ける危険通報の信号灯はH7-11台へ分類する。

《「廊下灯」について:D3-32台との関係》-----

- ・ 物品名が「廊下灯」であっても、病院等において使用されるナースコールシステム対応の患者情報識別灯や、建造物取り付け型の非常口表示器のように、表示具に光源を入れたものはF5-100に分類する。(※非常口表示器はF5-14)

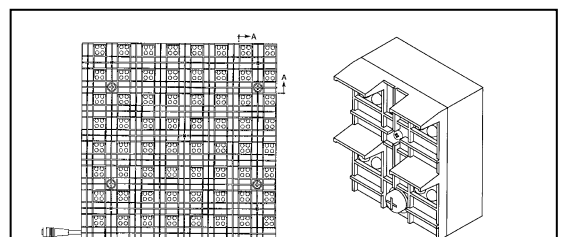


F5-100  
登録 1153896  
廊下灯

【意匠の説明より】…ナースコール端末からナースコール親機を呼出しているとき本願意匠の廊下灯の呼出し表示灯が点灯し、…画面には患者名、呼出し状態等が表示される。…

《「発光ダイオード」について:H1-75台との関係》-----

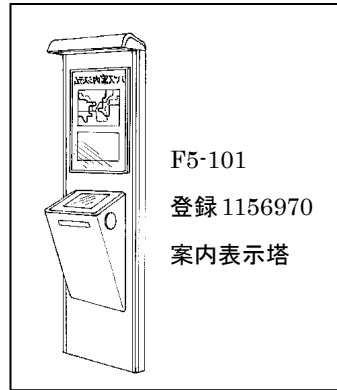
- ・ 発光ダイオードによるドットマトリクス状発光部を有するもののなかで、主として枠体等を備えた「表示具」をF5に分類する(F5-100BA、101BA)。
- ・ 上記の一部、発光ダイオードを複数並べたユニット状の盤はH1-75台へ(F5-190へは分類しない)。
- ・ 同様に、表示器のバックライトはH1-75、76台へ。
- ・ 「発光ダイオードランプ」はH1-75へ。
- ・ 機器に組み込まれる表示部は、H1-48へ。



H1-75BD 登録 1108679 電光表示盤用表示

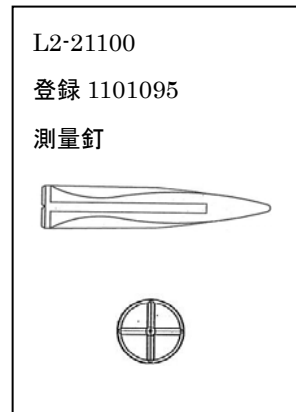
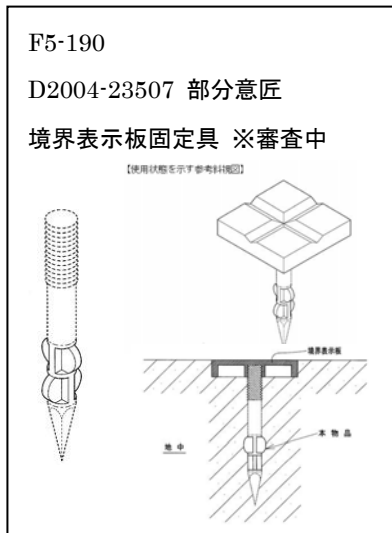
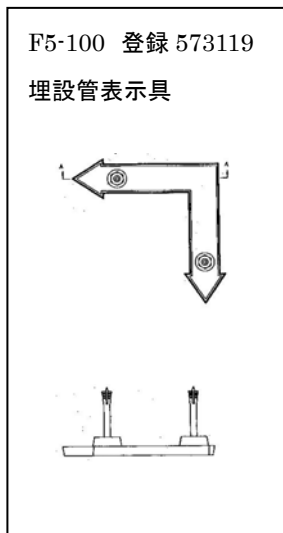
<データ表示機について:H7-624台との関係>

- データ表示機のうち、公共の場で使用され、不特定多数の者に対し広告、情報を一方的に表示するものをF5に分類する。
- 一時的に特定の者に対し占有状態で使用される状態があったとしても、それ以外の状態において上記の性格を強く有するものはF5に分類する。



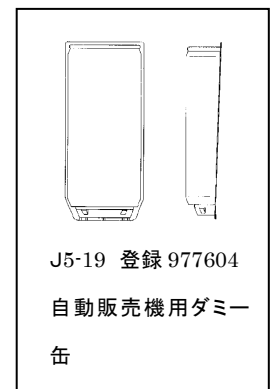
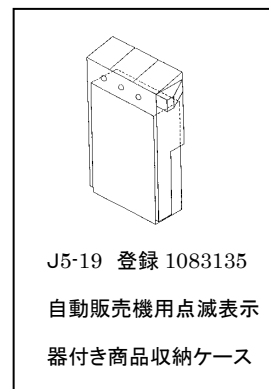
<路面設置(一部埋設)の表示具、境界用表示用具について:L2-21100との関係>

- ・地下埋設物表示板、埋設配管用表示盤等、地面に打設して使用される表示具のうち、頭部に表示板等を備えるものは、F5-100に分類する。
- ・ただし、杭形状(棒状等のもの。地面に埋設される部分と頭部との径がほぼ同径)のものは、L2-21100(基礎くい等)に分類する。
- ・頭部に表示板等を備えるもの(F5-100)の部品は、杭形状をしているものであっても、F5-190(広告用具及び表示用具部品及び付属品)に分類する。



<自動販売機用ダミー缶について:J5-19との関係>

- 自動販売機用のダミー缶という用途から、広告器の概念よりも、より具体的な自動販売機用の部品という概念でとらえ、J5-19(自動販売機部品及び付属品)に分類する。



過去に分類した物品の名称

--	--	--

